土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川　太田川水系　西宗川　外　災害復旧事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　自然斜面

ボーリング名	No.1	調査位置	北広島町戸谷(X=-148081.008,Y=21918.185)	北緯	34° 39' 53.7403"
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所	調査期間	令和2年 7月20日～ 令和2年 7月22日	東経	132° 24' 20.9466"
調査業者名		主任技師		現場代理人 / コア鑑定者 / ボーリング責任者	
孔口標高	TP 386.92m	角度	180°上 90° 0° 下 0°	方向	0°北 90°東 180°南 270°西
総削孔長	10.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D2G-58 / エンジン：ヤンマーTF120M / ポンプ：東邦BG-3C

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	386.37	0.55		有機質土		黒			表土 木根を混入する	
2				粘土質砂		茶褐	緩い		砂は細～中砂主体 部分的に粘性土分を多く含み，砂質粘土状を呈す GL-1.70m付近から，径1～3cmの礫を少量混入する	
3	384.12	2.80								
4				玉石・礫混じり砂		茶褐～暗褐	中ぐらい		土石流堆積物 径10cm前後の玉石を混在する(最大20cm程度) 径3～5cmの亜角礫を混入する 玉石・礫間は粘土混じり砂状を呈す	
5										
6	380.22	6.70								
7				花崗岩		淡褐灰			花崗岩の風化土 風化が芯部まで進行し，撹乱すると土砂化する 岩組織は明瞭である 造岩鉱物は風化変質している 岩級区分：DM(砂質土)	
8	378.92	8.00								
9				花崗岩		淡茶灰			花崗岩の強風化軟岩 風化が進行し，撹乱すると土砂化する コアは指圧で土砂～細礫化する 岩級区分：DH(軟岩I)	
10	376.92	10.00								
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験

深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

深度(m)	N値	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	3	1	1	1	3/300		
1.45							
2.15	7	3	1	3	7/300		
2.45							
3.15	31	7	11	13	31/300		
3.45							
4.15	37	15	12	10	37/300		
4.45							
5.15	28	7	9	12	28/300		
5.45							
6.15	22	7	7	8	22/300		
6.45							
7.15	50以上	12	17	21	50/270	270	
7.42							
8.15	50以上	50			50/60	60	
8.21		60			60		
9.15	50以上	50			50/100	100	
9.25					100		
10.05	50以上	50			50/50	50	
10.10		50			50		

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				7/20
				7/21